



中央区

※保健だよりは毎月15日号に掲載しています。

中央区役所 〒810-8622 中央区大名二丁目5-31

区役所代表電話 ☎714-2131

午前8時45分～午後5時15分 土・日・祝日・年末年始を除く

区ホームページは「福岡市 中央区」で検索するか右のコードから
区フェイスブックページは「情報発信中央区」で検索



市・海の鳥「ユリカモメ」

区の人口 204,525 人 (前月比 200 人増) (男 91,417 人 女 113,108 人) 世帯数 126,465 世帯 (前月比 156 世帯増) (令和2年6月1日現在推計)

調、所、園 など文中で使用している記号の説明は、本紙 11 面を参照してください。

セアカゴケグモに注意

セアカゴケグモ(写真)は、足の長さを含めると約3～4センチで、背中とおなかに赤い模様があります。かまれると全身の痛みや発熱などの症状が現れることがあります。見つけた時は素手で触らず、殺虫剤を掛けるか踏みつぶしてください。



万一かまれた場合は水でよく洗い流し、速やかに医療機関を受診してください。園区生活環境課 ☎718-1092 718-1079

教えてください 道路の傷み

梅雨の時期は、道路の陥没やへこみが起こりやすくなります。区内で次のような箇所があればお知らせください。▷マンホールのたつきや段差▷側溝・縁石・ガードレールの破損▷車道・歩道に開いた穴▷カーブミラーの曲がり▷照明灯の不具合など園区維持管理課 ☎718-1084 718-1079



道路に開いた穴

安心子育て応援セミナー

赤ちゃんとの関わり方を学びます。7月13日(月)午前10時半～11時半所あいいふ6階(舞鶴二丁目)区内に住む第1子の乳児(令和2年4～6月生)と保護者16組無料☎電話か区ホームページで区地域保健福祉課(☎718-1111 734-1690)へ。

参加しませんが



「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行のない社会をつくるためには、こうした人たちが抱える課題や困難を地域社会の助けを得ながら解消していくことが大切です。そのため、保護司は、保護観察所の保護観察官と協力し、彼らが立ち直れるよう定期的に面接を行い、助言や指導をしています。最初は、コミュニケーションがとれず、口を閉ざす人もありますが、口を開き、社会を明るくする運動(昨年)に参加したことで、罪を犯した人の立ち直りを温かく見守る大切さを描いた時代劇を上演しました。今年も新型コロナウイルスの影響で大会は行わず、新聞やテレビ、ポスターなどで取り組みに参加しています。昨年の中央区大会では、区内の劇団「おきらく座」が、罪を犯した人の立ち直りを温かく見守る大切さを描いた時代劇を上演しました。



社会を明るくする運動 中央区大会 (昨年)

今年も新型コロナウイルスの影響で大会は行わず、新聞やテレビ、ポスターなどで取り組みに参加しています。昨年の中央区大会では、区内の劇団「おきらく座」が、罪を犯した人の立ち直りを温かく見守る大切さを描いた時代劇を上演しました。

保護司を募集しています

保護司は法務大臣から委嘱を受けた非常勤の国家公務員(民間ボランティア)です。詳細は、右記サポートセンターへ問い合わせを。



7月は同運動の強調月間です。保護司会のほか更生保護女性会、自治協議会、小中学校、警察署などがこの取り組みに参加しています。昨年の中央区大会では、区内の劇団「おきらく座」が、罪を犯した人の立ち直りを温かく見守る大切さを描いた時代劇を上演しました。

社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行のない社会をつくるためには、こうした人たちが抱える課題や困難を地域社会の助けを得ながら解消していくことが大切です。そのため、保護司は、保護観察所の保護観察官と協力し、彼らが立ち直れるよう定期的に面接を行い、助言や指導をしています。最初は、コミュニケーションがとれず、口を閉ざす人もありますが、口を開き、社会を明るくする運動(昨年)に参加したことで、罪を犯した人の立ち直りを温かく見守る大切さを描いた時代劇を上演しました。

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です



更生ペンギンのホゴちゃんとサラちゃん

夜間・休日急患診療

以下の内容は市ホームページ(「福岡市 救急医療・消防」で検索)にも掲載しています。急患診療は、急病患者に対して応急処置を行うものですので、後日かかりつけの医療機関などで受診してください。

救急車を呼ぶべきか迷ったときは ☎#7119

県救急医療情報センターが、看護師による相談や現在受診できる最寄りの医療機関の案内等を、年中無休で24時間行います。☎471-0099 415-3113でも受け付けます。

急患診療センター(早良区百道浜一丁目)

☎847-1099

平日	内科、小児科 ▶ 午後7時半～翌朝6時半
土曜日	小児科 ▶ 午後5時～翌朝7時半 内科 ▶ 午後7時～翌朝7時半
日・祝休日	内科、小児科、外科、産婦人科 ▶ 午前9時～翌朝7時半 眼科、耳鼻咽喉科 ▶ 午前9時～午後11時半

※内科・小児科・耳鼻咽喉科は、待ち人数などの診療状況をホームページ(「福岡市急患診療センター 待ち時間」で検索)で確認できます。

歯科急患診療所(中央区大名一丁目)

日・祝休日の急患診療を歯科急患診療所(県歯科医師会館内☎752-0648)で午前9時～午後4時半に行います。

小児救急医療電話相談

☎#8000

子どもの急な病気やけがなどについて、午後7時(土曜日=正午、日・祝休日=午前7時)～翌朝7時に電話相談を行っています。☎661-0771でも受け付けます。

急患診療所(各区保健福祉センター)

区	電話	診療科	診療日時
東	651-3835	内科・小児科	日・祝休日の午前9時～午後4時半
南	541-3299		
博多	441-0020	内科	
城南	831-7979		
西	882-3145		

※乳幼児は、検査機器などが比較的充実した急患診療センターでの受診をお願いします。



外科当番医(7月前半の日曜日)

7月5日(日)

貝塚病院(東区箱崎七丁目7-27)	☎632-3333
千鳥橋病院(博多区千代五丁目18-1)	☎641-2761
佐田病院(中央区渡辺通二丁目4-28)	☎781-6381
福岡鳥飼病院(城南区鳥飼六丁目8-5)	☎831-6031
福岡山王病院(早良区百道浜三丁目6-45)	☎832-1100
聖峰会マリン病院(西区小戸三丁目55-12)	☎883-2525

7月12日(日)

福岡輝栄会病院(東区千早四丁目14-40)	☎681-3115
福岡山田病院(東区箱崎三丁目9-26)	☎641-1100
溝口外科整形外科病院(中央区天神四丁目6-25)	☎721-5252
那珂川病院(南区向新町二丁目17-17)	☎565-3531
福岡記念病院(早良区西新一丁目1-35)	☎821-4731
白十字病院(西区石丸三丁目2-1)	☎891-2511

※外科当番医は変更の可能性がありますが、最新の情報は各医療機関へお問い合わせください。

※夜間・休日急患診療は、曜日・時間帯によって、加算(休日・時間外・深夜)があります。さらに外科当番医は、紹介状がない場合に必要選定療養費や、保険が利かない費用がかかる場合があるため、各医療機関にお問い合わせを。